

★ 加美南地区★

『加美南部情報共有会議』

～要援護者名簿の地図へのマッピング～

加美南地区委員長 稲垣 泰久



加美南部連合、連合町会長をはじめ各町会長・女性部長・各地区民生委員が協力し、平野区社会福祉協議会・加美地域包括支援センター・地



域福祉コーディネーターが中心となり加美南部情報共有会議を行いました。

内容は、要援護者名簿を利用し、連合振興町会区域図に高齢者・障がい者等を拡大した地図に色分けでマッピングし、名簿に掲載されていない方で各町会長・女性部長・民生委員が日ごろ気になっている方も、別にチェックを入れました。



この会議は、今後も継続して行っていく予定です。



参加者へのアンケートから次のようなご意見をいただきました。

- ・見守りが必要だと思うが、協力者がいない。
- ・見守りが必要だと思いますが、地域の方とつながっていくのが、難しいと感じています。
- ・継続することで、より良い活動へとつながると思います。
- ・集まりがなければ情報共有できないので、今の集まりはよかったです。
- ・今まで近所にこんな方がいるとか、知らなかったことが多かったです。
- ・一人暮らしの方の見守り活動は必要と感じています。積極的に協力したいと思っています。
- ・困っている人がいたら、手助けしていきたいと思いますが、不審に思われませんか？と思う。
- ・町会に入っていないマンションが難しい。

他にもたくさんのご意見や感想をいただきました。
今後の活動に活かしていきたいと考えています。

